

事業番号	10 04 03	<b>事業改善シート（令和4年度実施事業分）</b>				<input type="checkbox"/> 当初要求	<input type="checkbox"/> 当初予算案	<input type="checkbox"/> 補正予算案	<input checked="" type="checkbox"/> 点検
事業名	森林病害虫防除事業	部局	林務部	課・室	森林づくり推進課				
		実施期間	S56 ~	E-mail	shinrin@pref.nagano.lg.jp				
総合5か年計画（しあわせ信州創造プラン2.0）との対応関係									
重点目標									
総合的に展開する重点政策	2-4 収益性と創造性の高い農林業の推進	4-1 県土の強靱化							

### 1 現状と課題

松くい虫については、被害量は減少傾向にあるものの鎮静には至っていないことから、守るべき松林(20,415ha)と周辺松林(21,145ha)を集中に対策を行い、被害の拡大を防止する必要がある。  
 予防対策として空中散布等による松くい虫対策を実施するためには、地域住民との丁寧な合意形成の必要がある。  
 カシノナガキクイムシについては、被害量が2,000本程度で推移しているが、早期発見による駆除とライフライン等への倒木防止の必要がある。

### 2 事業目的

急峻で脆弱な県土における防災や、信州の原風景の保全上重要な役割を果たしているアカマツ林等を保全し、アカマツ材やマツタケ等の林産物の確保を図るため、松くい虫等被害区域の拡大防止を図る。

### 3 予算のポイント・主な取組（当初予算又は補正予算時の実施予定）

- ①**予防事業（薬剤散布等）**  
 ・守るべき重要な松林への松くい虫被害を予防するために広範囲で行う空中散布の実施  
 ・天然記念物や史跡名勝、文化財等に指定されている貴重な松林への松くい虫被害を予防するために単木的に行う薬剤の樹幹注入の実施
- ②**駆除事業（被害木の伐倒駆除）**  
 ・守るべき松林や周辺松林で発生した松くい虫被害木の伐倒駆除を重点的に実施し、被害拡大の防止を図る
- ③**カシノナガキクイムシによる広葉樹被害の予防及び駆除**  
 ・カシノナガキクイムシによる広葉樹被害（ナラ枯れ）の予防及び駆除を実施し被害の拡大の防止を図る

### 4 成果指標

(推移の凡例 ↗:改善 ↘:悪化 →:変化なし —:数値なし)

No.	指標名	単位	R2年度		R3年度		R4年度		R4年度 目標値	達成 状況	設定理由
			実績		実績	推移	実績	推移			
①	対策対象松林の被害発生面積を70%以内に抑制	%	41	35	↗	33	↗	70	達成	松くい虫被害が過去最高であった平成25年度の被害面積率69%を目安に目標値を70%に設定	
②	カシノナガキクイムシ被害木の倒伏等による被害件数	件	0	0	→	0	→	0	達成	家屋及び道路等のライフラインを保全するため、これらへの倒木による被害件数を0に設定	

### 5 事業コスト

(単位:千円、人)

区分	予算額					決算額	職員数
	前年度繰越	当初予算	補正予算等	合計 (予算現額)	うち一般財源		
R4年度	0	188,140	△ 40,419	147,721	58,633	134,195	12.0
R3年度	85,815	304,023	△ 39,595	350,243	77,013	338,533	12.0
R2年度	0	229,069	147,100	376,169	92,607	286,060	12.0

事業番号	10 04 03	事業改善シート（令和4年度実施事業分）			□当初要求	□当初予算案	□補正予算案	■点検
事業名	森林病害虫防除事業		部局	林務部	課・室	森林づくり推進課		

## 6 主な取組実績と成果

### ① 予防事業（薬剤散布等）

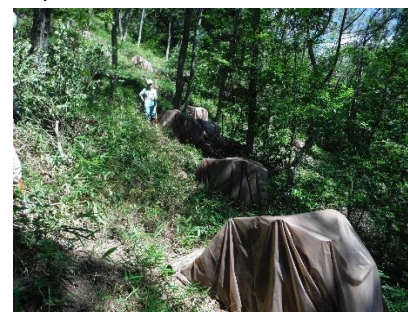
- ・守るべき重要な松林への松くい虫被害を予防するためにマツノマダラカミキリが羽化する6月の適期にヘリコプターや人力による薬剤散布を行った（空中散布211ha、地上散布31ha）ことにより、発生抑止に寄与した
- ・天然記念物や史跡名勝、文化財等に指定されている貴重な松林への松くい虫被害を予防するために単木的に行う薬剤の樹幹注入について2地区 114本の松で実施し、被害発生を抑止した

### ② 駆除事業（被害木の伐倒駆除）

- ・守るべき松林や周辺松林で発生した松くい虫被害木について、国庫や県単予算による伐倒駆除（5,556m<sup>3</sup>）を実施した結果、昨年度の被害発生面積率35%から33%に減少し、被害の拡大を最小限に抑えることができた

### ③ カシノナガキクイムシによる広葉樹被害の予防及び駆除

- ・ナラ枯れをもたらすカシノナガキクイムシは、初夏に被害木から脱出し、健全な広葉樹（ナラ類）に新たに飛来するため、被害木の早期発見、早期対策（被害木伐倒駆除 252m<sup>3</sup>、立木くん蒸 42本）を実施し被害の拡大を最小限に抑えることができ、被害のまん延防止が図られた



【ナラ枯れ被害木くん蒸処理の様子】

## 7 成果指標の達成状況に関する要因分析

指標①	対策対象松林の被害発生面積を70%以内に抑制	R3年度推移	↗	R4年度推移	↗	達成状況	達成
松くい虫防除対策として予防事業と駆除事業が促進されたため、目標を達成した。							
指標②	カシノナガキクイムシ被害木の倒伏等による被害件数	R3年度推移	→	R4年度推移	→	達成状況	達成
カシノナガキクイムシ枯損木の早期発見、伐倒駆除対策により倒伏等の被害を未然に防止したため、目標を達成した。							

## 8 今後の事業の方向性

### (1) 令和4年度の実績、成果指標の分析及び県民の意見等を踏まえた課題

松くい虫被害量については平成27年度をピークに減少傾向であり、駆除対策による一定の効果は見られるが、令和4年度は前年度被害量より増加しており、高止まりの状況である。予算、労務の制約から駆除対策に限界があることから、守るべき松林とその周辺に特化した対策が必要。

予防対策として、空中散布等による松くい虫対策を集中して実施するためには、地域住民との丁寧な合意形成が必要。

カシノナガキクイムシによる広葉樹の枯損被害については、駆除対策の効果により令和4年度は前年度被害量より減少することができたため、引き続き、早期発見と駆除を行う必要がある。

### (2) 翌年度以降の事業改善の方策

- ・松くい虫被害量を減少させるため、守るべき松林を一層絞り込み、選択と集中により対策を実施
- ・事業実施のための予算確保と、地域住民との合意形成が引き続き得られるよう、森林保護専門員による技術支援を継続
- ・カシノナガキクイムシ被害の対策として、ライフライン等に近接した被害木の早期発見と適期の駆除を実施

事業番号	10 04 03	<b>細事業一覧（令和4年度実施事業分）</b>	□当初要求 □当初予算案 □補正予算案 ■点検			
事業名	<b>森林病虫害防除事業</b>		部局	林務部	課・室	森林づくり推進課

細事業 No.	細事業名		R2年度 決算額	R3年度 決算額	R4年度 決算額
1	<b>松林健全化推進事業</b>		281,136 千円	326,058 千円	125,338 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和4年度実施内容（実績）（上段：事業概要、下段：活動によるアウトプット）		
1	被害木調査及び駆除指導	直接	被害の早期発見と診断を実施し、感染が確認された場合は駆除等の技術指導を実施 早期診断件数140件、金額 388千円		
2	被害木の駆除事業	補助金	松くい虫被害木の伐倒駆除 駆除量（国庫3,801m <sup>3</sup> 県単1,755m <sup>3</sup> ）、補助総額 89,255千円		
3	樹幹注入剤利用松林保全対策事業	補助金	特に重要な松林における薬剤樹幹注入による被害予防 薬剤樹幹注入件数114本、補助総額 1,860千円		
4	薬剤散布事業	補助金	守るべき重要な松林において行う薬剤の散布及び市町村が行う環境影響調査 大気・水質調査8市町村 198検体、無人ヘリコプター散布2市町 21.0ha、空中薬剤散布8市町村 190ha 他、補助総額 17,014千円		
5	環境影響調査委託費ほか	直接	空中薬剤散布（特別防除）の昆虫類、大気・土壌への影響調査（国との契約による県の調査） 昆虫類調査1地区4回、大気24検体・土壌調査3検体、金額 4,621千円		
6	松くい虫対策見える化・管理事業	直接	被害先端地域や高標高地における松くい虫被害木の単木発生位置情報の見える化 地域区分図の更新1回、被害レベルマップの更新1回、金額 995千円		
7	松くい虫被害市町村拡大防止事業	補助金	松くい虫未被害市町村での監視活動、被害木等の伐倒駆除 補助総額 3,205千円		
8	森林病虫害被害枯損木利活用事業	補助金	森林病虫害被害枯損木のチップ化、木質バイオマス燃料等の資源化に利活用 搬出材積519m <sup>3</sup> 、補助総額 8,000千円		

細事業 No.	細事業名		R2年度 決算額	R3年度 決算額	R4年度 決算額
2	<b>広葉樹等枯損対策事業費</b>		4,924 千円	12,475 千円	8,857 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和4年度実施内容（実績）（上段：事業概要、下段：活動によるアウトプット）		
1	被害木の駆除事業 等	補助金	カシノナガキクイムシによる広葉樹の被害木の伐倒駆除及び立木くん蒸 被害木伐倒駆除 252m <sup>3</sup> 、立木くん蒸 42本、補助総額 8,857千円		